

中播磨（市川流域圏）地域総合治水推進事業  
流域対策 “ためる”  
事例紹介：イマ谷池雨水貯留施設整備

福崎町 まちづくり課

# 場所

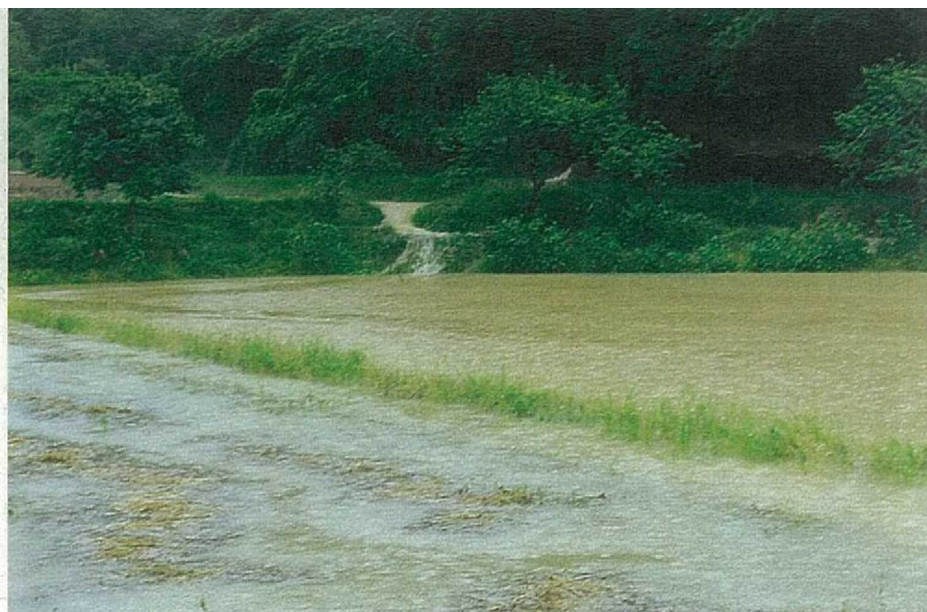
## 七種川地区（福崎町）



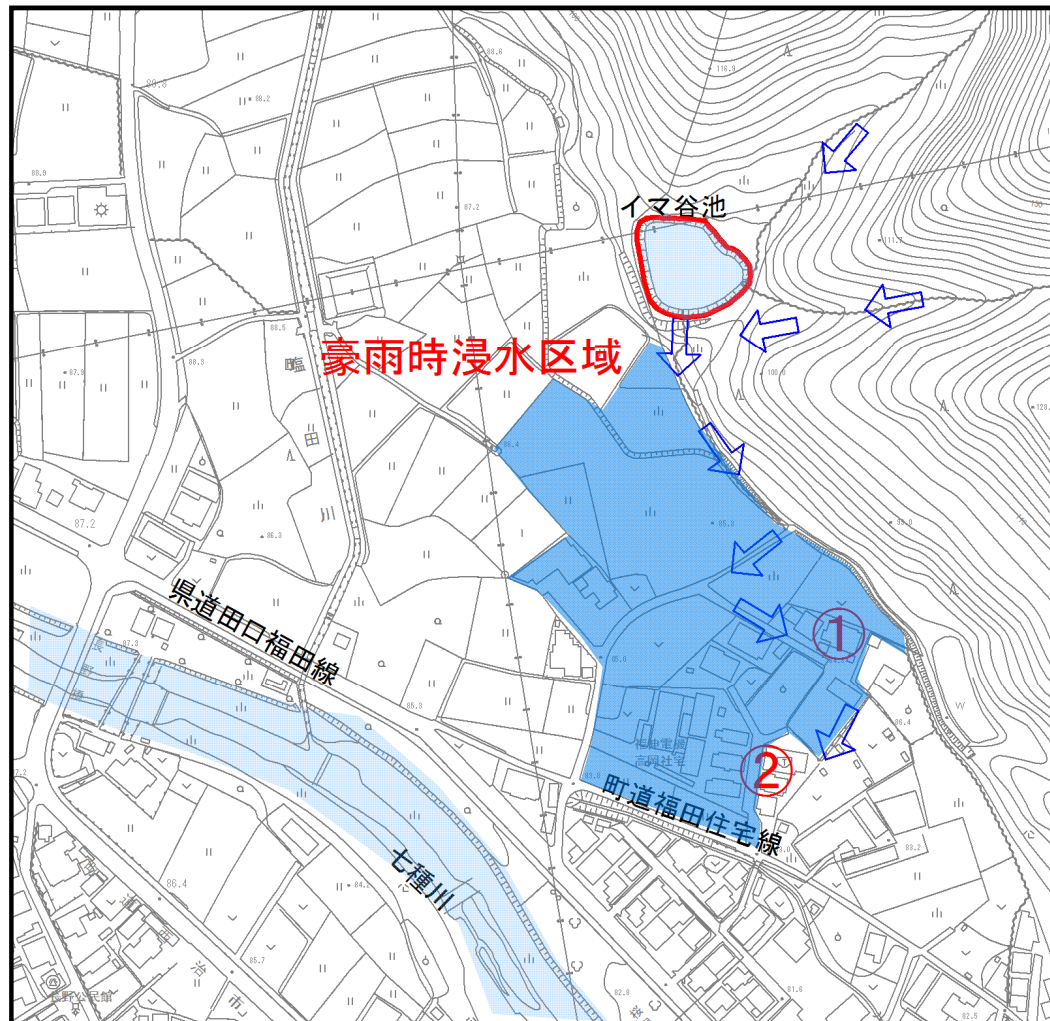
## 現 状

台風等による豪雨時に、山裾から大量の雨水が流れ出し、下流域（福伸電機(株)高岡社宅付近）で床下浸水被害が発生しています。

H24. 6. 19 台風4号 (R1=42mm、R24=173mm)



# 豪雨時の状況



①



②

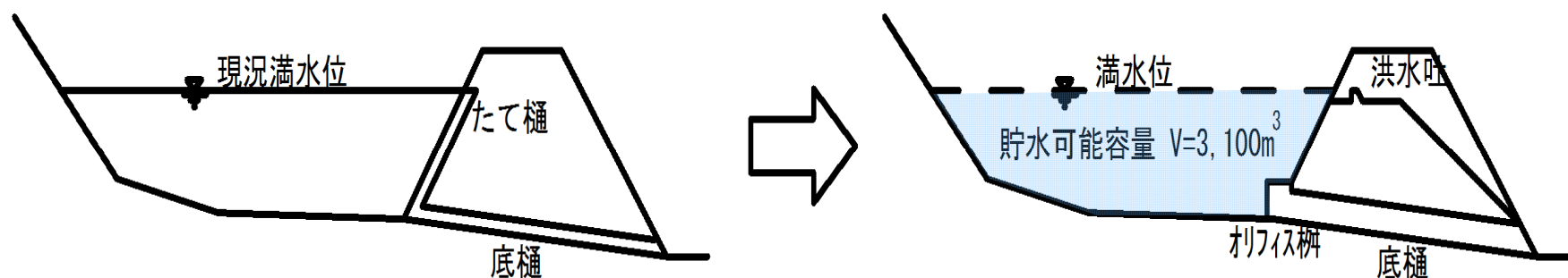


※降り終わり後、8時間後の状況

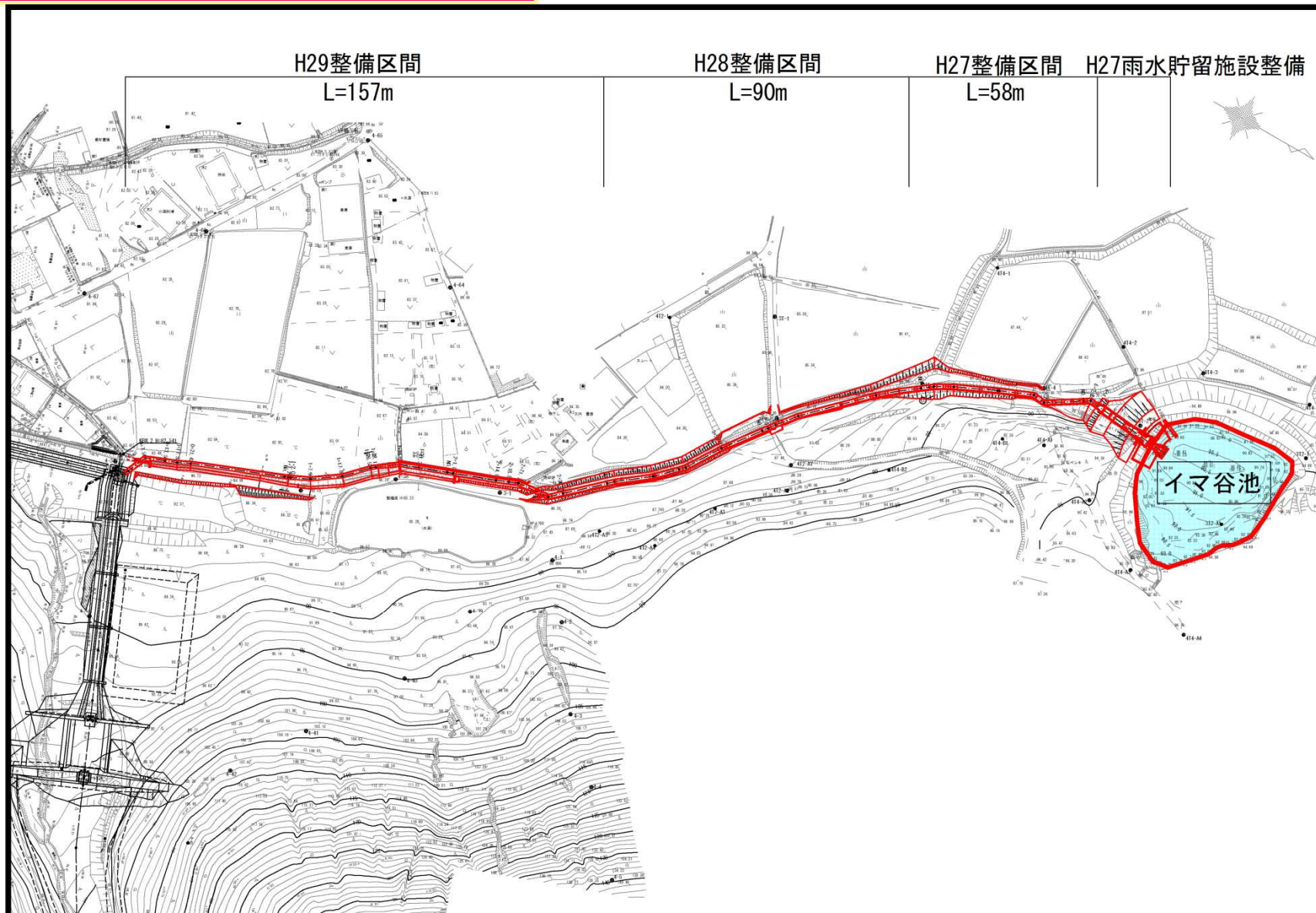
## 対策内容

農業用ため池を調整池として改良し、雨水を一時的に貯留する流域対策を図ります。

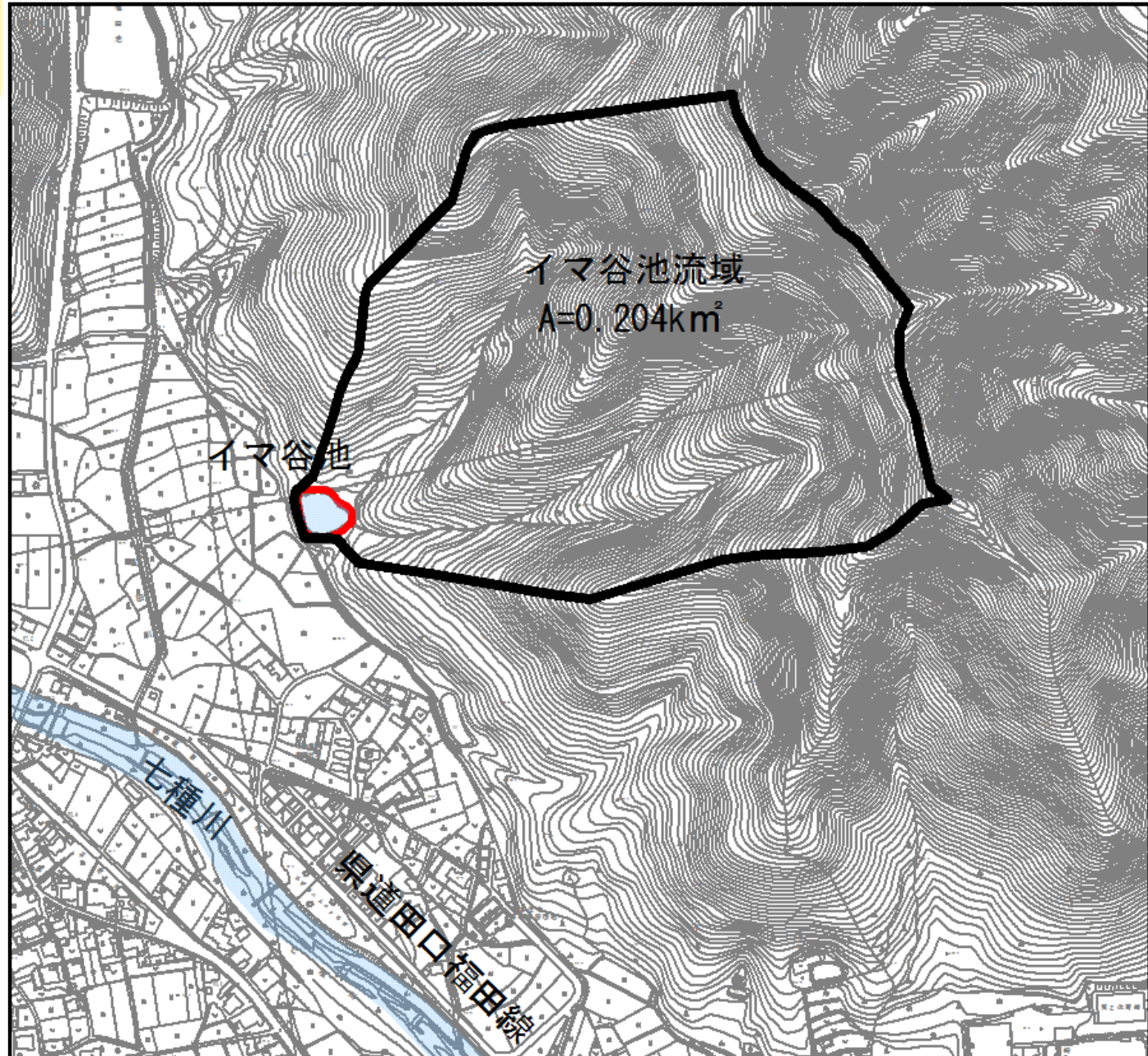
また、合わせて下流水路も整備し、イマ谷池下流域の浸水対策を図ります。



# 計画平面図



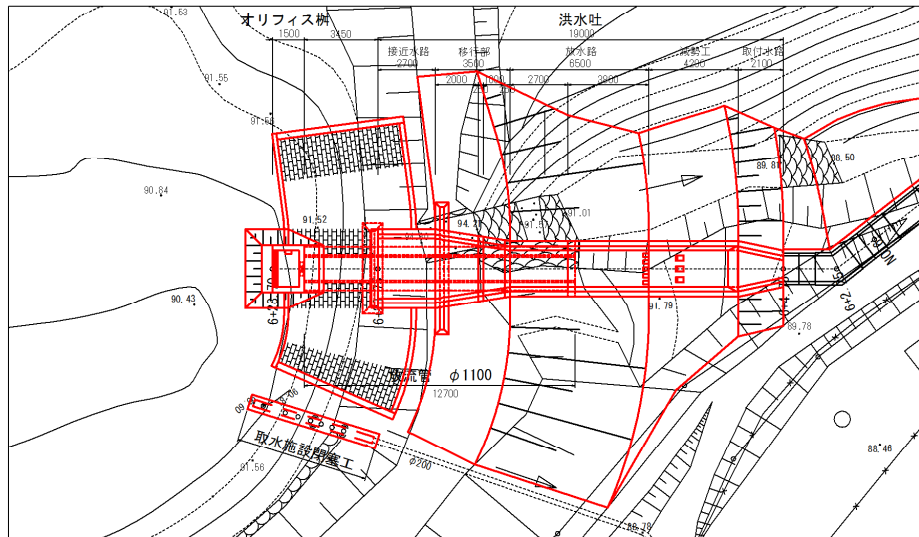
# 流域



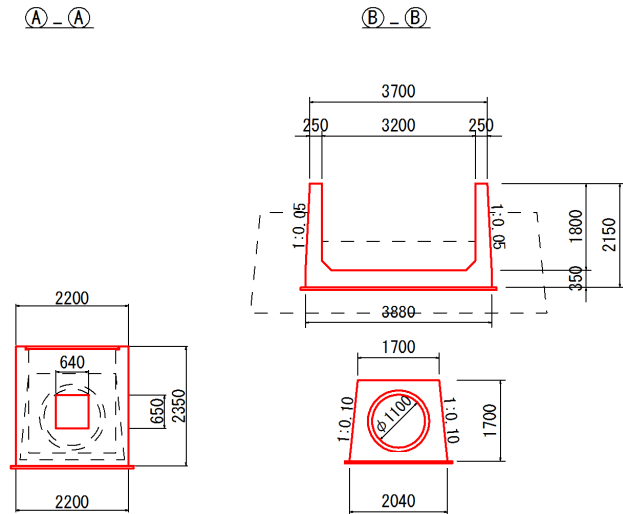
# 洪水吐・オリフィス整備

洪水吐一般図

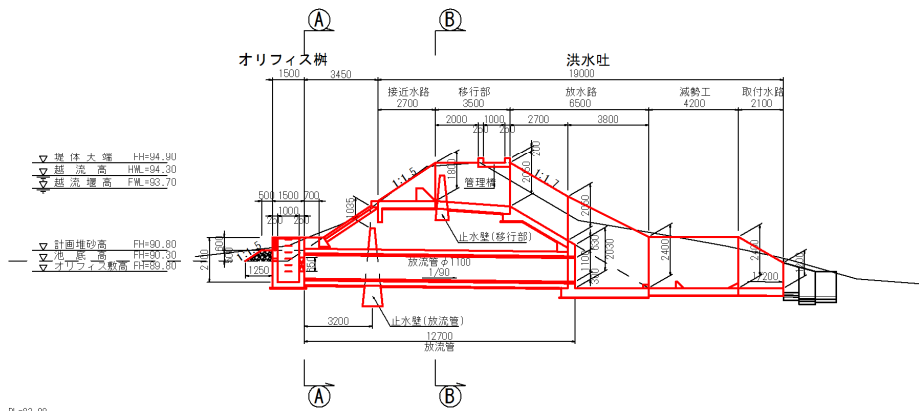
平面図



断面図



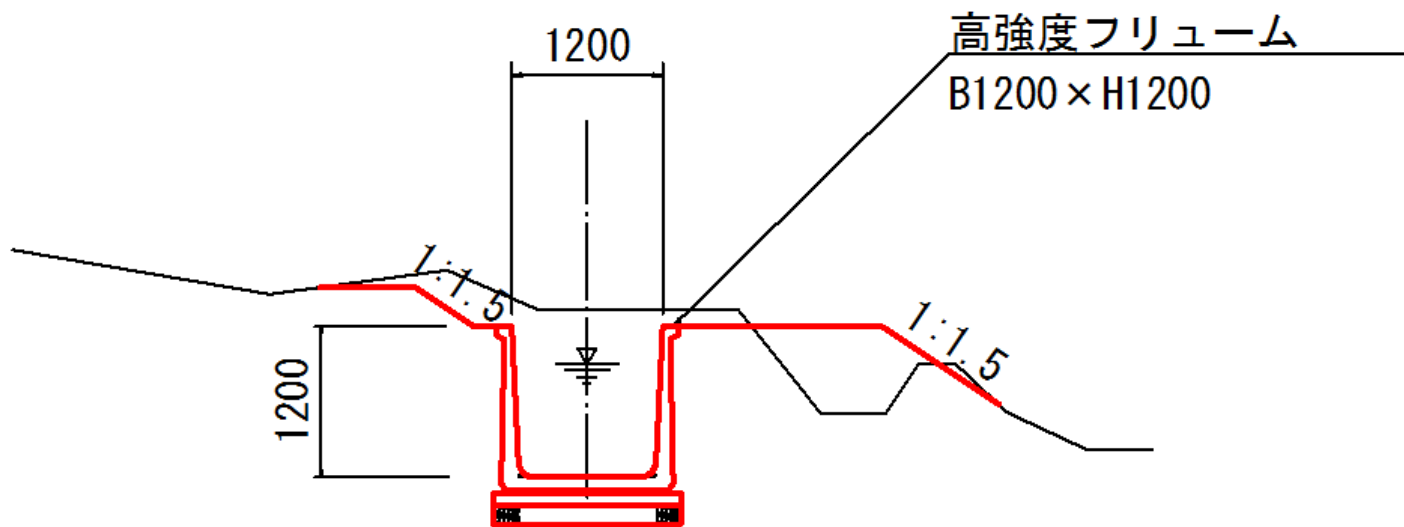
側面図



オリフィス 1/10年確率  
洪水吐 1/50年確率



# 下流水路整備



下流水路 1/10年確率



# 工事進捗状況

【平成28年3月31日現在】



洪水吐・放流管

洪水吐・オリフィス柵





ご静聴ありがとうございました

福崎町 まちづくり課